



公益社団法人

鳥取県聴覚障害者協会

協 会 の ご 案 内



いつでも どこでも だれでも

～コミュニケーションがとれる社会の実現をめざして～

協会旗



公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会

きこえない・きこえにくい人の象徴である、
タツノオトシゴと「鳥取(TOTTORI)」
からデザインされました。

真ん中の○は「仲間の輪」を表し、色は
鳥取の「梨(緑)」と「鳥取砂丘(オレンジ)」
をイメージしています。

目的

きこえない・きこえにくい人に対する社会一般の認識を深め
きこえない・きこえにくい人の社会的自立の促進及び
きこえない・きこえにくい人をはじめとする
広く県民の福祉の増進に関する事業を行い
もって社会福祉の発展に寄与することを目的とする。

(公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 定款 第2章 第3条より)

協会の歴史



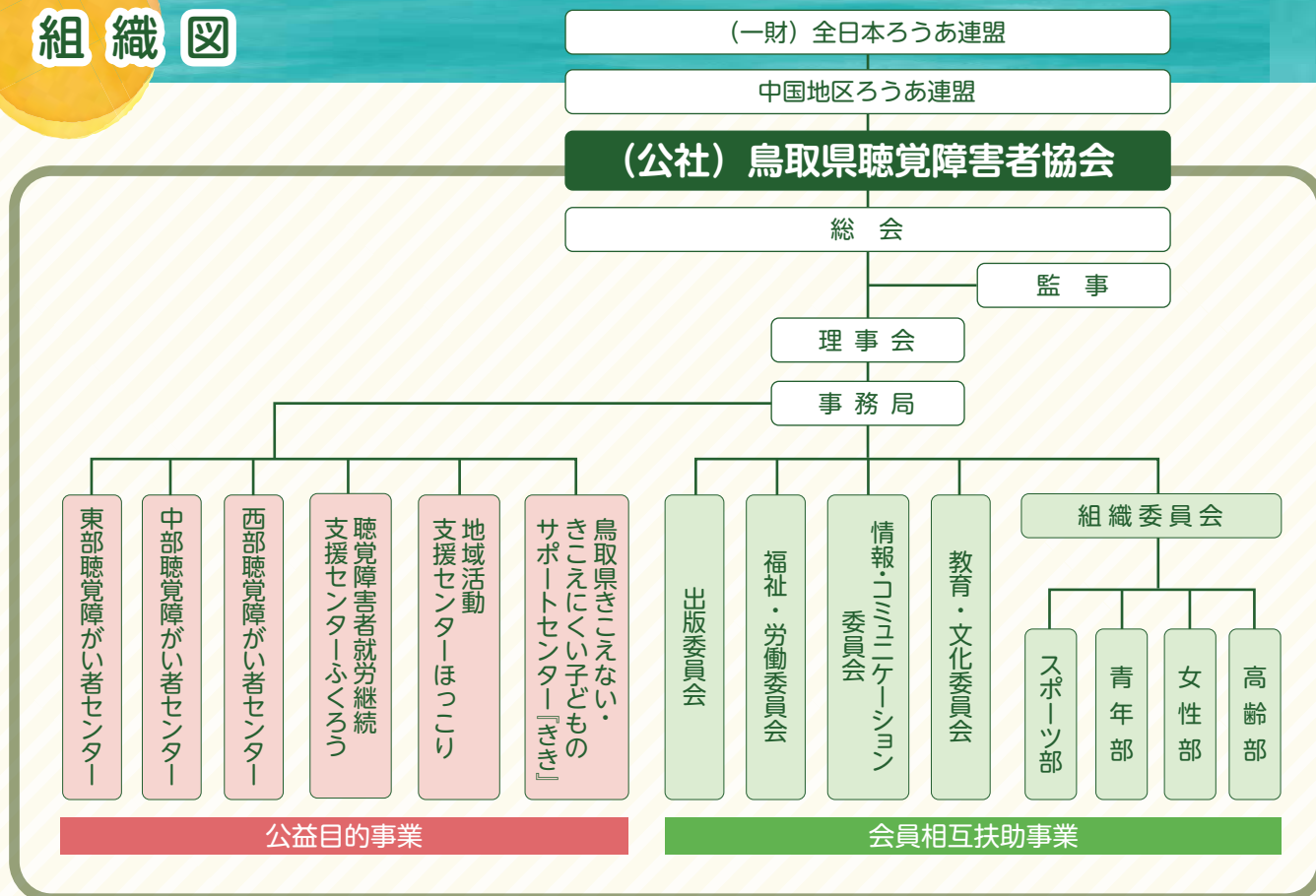
鳥取県手話言語条例制定



第53回全国ろうあ者体育大会

昭和	1933 (昭和 8) 年	「山陰ろうあ協会鳥取支部」が発足
	1938 (昭和 13) 年	「鳥取県ろうあ協会」に改称
	1951 (昭和 26) 年	第2回全国ろうあ者大会を開催 (浜村温泉)
	1955 (昭和 30) 年	「鳥取県ろうあ団体連合会」に改称
平成	1999 (平成 11) 年	第47回全国ろうあ者大会を開催 (鳥取市)
	2013 (平成 25) 年	「一般社団法人鳥取県聴覚障害者協会」を設立
	2013 (平成 25) 年	鳥取県手話言語条例制定 (10月8日)
	2014 (平成 26) 年	公益社団法人認可「公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会」に改称 「鳥取県聴覚障がい者センター」が県内3圏域に開所 「聴覚障害者就労継続支援センターふくろう」を設立
令和	2019 (令和元) 年	「第53回全国ろうあ者体育大会」を開催 (鳥取県・島根県)
	2022 (令和4) 年	「鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』」を開所 「地域活動支援センターほっこり」を設立

組織図



会員相互扶助事業

出版委員会

(一財) 全日本ろうあ連盟が発行している、手話言語やきこえない・きこえにくい人に関する書籍の販売を通して、手話言語及びきこえない・きこえにくい人についての啓発や普及を行っています。

福祉・労働委員会

福祉研修会やきこえない・きこえにくい人のくらしを考える集いの行事などを通して、きこえない・きこえにくい人の福祉や労働環境の向上を図っています。

情報・コミュニケーション委員会

とっとり手話まつりなどを通して、きこえない・きこえにくい人の情報アクセスとコミュニケーションについて啓発や普及を行っています。

教育・文化委員会

将棋大会などの行事や、聾学校、さまざまな関係機関との関わりを持ちながら、きこえない・きこえにくい子どもの教育やろう者の文化などの啓発を行っています。

組織委員会

社会参加促進指導者研修会を通して、組織強化、会員拡大及び活動者育成を行っています。また、専門部をまとめる役割を担っています。

スポーツ部

全国ろうあ者体育大会への出場などを通して、ろう者がスポーツに親しみ、相互の信頼・協調の精神を養うとともに競技力の向上に努めています。

青年部

鳥取県ろうあ青年の集い、交流会などを通して、ろう青年同士の交流を図り、「仲間づくり・学習づくり・要求づくり」の三本柱に基づいた活動を行っています。

女性部

鳥取県ろうあ女性集会、教養講座などを通して、情報保障の手話言語によって知識を深めるとともに、ろう女性の生きがいづくりと社会参加の促進を行っています。

高齢部

講習会、グラウンドゴルフ交流会などを通して、ろう高齢部会員相互の親睦を深めることで、ろう高齢者の生活の質の向上に繋げています。

協会の活動成果

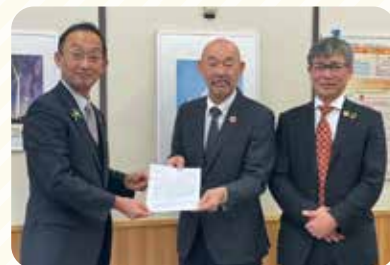
全国初!鳥取県手話言語条例 成立!

祝 2013.10.8
鳥取県手話言語条例 成立!!
～ろう者と手話に誇りを持って～

ろう者の人権が尊重され、ろう者とろう者以外の者が互いを理解し共生することができる社会を築くため、手話が言語であるとの認識に基づき、手話言語の普及に関し基本理念を定め、県、市町村、県民及び事業者の責務及び役割を明らかにするとともに、手話言語の普及のための施策の総合的かつ計画的な推進を図ろうとする『鳥取県手話言語条例』が、全国で初めて成立しました。

鳥取県教育委員会との早期教育支援の連携について

きこえない・きこえにくい子どもを持つ保護者に医療・教育・福祉機関などが連携して取り組める早期教育支援体制の構築について、またきこえない・きこえにくい子どもたち一人ひとりが、安心して教育を受ける環境などの取り組みについて要望書を提出し、教育長と面談の場を持ちました。当協会として、2022年度に「鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』」を開所し、きこえない・きこえにくい子どもや保護者をサポートしています。



日常生活用具対象品目の拡大の要望について

西部聴覚障がい者センターに人工内耳をご利用しておられる方より、人工内耳用の電池や乾燥剤などの消耗品は公費補助がなく、自己負担が大きくて大変との相談がありました。

ご本人の了解のもと、各聴覚障がい者センターの相談員で組織する鳥取県聴覚障がい者相談員連絡協議会で改めて確認したところ、鳥取県内では東部圏域と中部圏域の10市町においては、人工内耳音声信号処理装置の買い替えに伴う助成、人工内耳専用電池その他の品目において日常生活用具としての公費補助が認められていますが、西部圏域9市町村では対象外であることがわかりました。

人工内耳に関する日常生活用具の対象品目の拡充をお願いするため、鳥取県西部障害者自立支援協議会への課題提案と同時に、鳥取県と県内19市町村に要望書を提出しました。併せて屋内信号装置の対象者拡大と身体障害者手帳（聴覚障害）を持たない人及び子どもの支援についても要望しました。

その相談をきっかけに、当協会ははじめ関係団体の連名で、要望運動に繋げることができました。



一般財団法人全日本ろうあ連盟 創立70周年記念映画『咲む』上映会

2020年11月より米子会場からスタートし、2023年3月に鳥取会場でクライマックスを迎えました。上映会場は16カ所で1,880名に鑑賞していただきました。



鳥取・徳島両県の聴覚障がい者支援団体間の 「災害時におけるきこえない・きこえにくい人の支援連携協定」締結

この協定は、鳥取・徳島両県のいずれかで危機事象が発生した際、手話通訳者・要約筆記者などの派遣などを行い、きこえない・きこえにくい人に対する支援ができる体制を整えるために、当協会が提案しました。

鳥取県の平井伸治知事と徳島県の飯泉嘉門知事お二人の立会いの下、鳥取・徳島両県の聴覚障がい者支援団体間の「災害時におけるきこえない・きこえにくい人の支援連携協定」締結式が行われました。

鳥取・徳島両県の聴覚障がい者支援団体間の
「災害時におけるきこえない・きこえにくい人の支援連携協定」締結式



各行事の紹介



鳥取県ろうあ者大会

ろう者の情報アクセシビリティ環境と社会的な地位を確立し、一人ひとりのろう者が人間として、あらゆる人権を保障され、より良い豊かな暮らしができる「真の共生社会」の実現を目指す大会。式典、記念講演、アトラクションなどがあります。



とっとり手話まつり

オープニングイベント・アトラクションなどを通して手話言語の魅力を県民に広く知ってもらう“まつり”で、誰でも楽しめるように企画しています。



全国高校生手話パフォーマンス甲子園

手話言語の普及や手話言語を通じた交流の推進などを目的に、全国の高校生が手話言語を使ったさまざまなパフォーマンスを繰り広げ、その表現力を競います。



機関紙「とり聴協新聞」発行

ろう者のために幅広く福祉情報及び手話言語動画を提供するとともに、ろう者に対する理解と啓発を促すため、当協会として機関紙を毎月発行しています。



ブルーライトアップイベント

9月23日は「手話言語の国際デー」と国連で制定されました。県内各地の名所や施設を青色でライトアップしていただくことで、県民、地域、社会が一つとなって、「手話が言語である」ことへの認知を広めていきます。



鳥取県ろうあ者将棋大会

鳥取県内のろう者及び一般市民が、お互いの技術向上をめざしながら、将棋を通して交流することで、共生社会への理解を深めています。

公益目的事業【事業内容と役割】

きこえない・きこえにくい人の福祉向上のために、様々な事業を行っています。



就労継続支援事業

きこえない・きこえにくい高齢の方及び重複障害を持つ方が自立した日常生活又は社会生活ができるように、生活に関する情報や学習会などの生きがい活動の場と受託業務や自主製品の制作・販売などの就労の場を提供しています。



地域活動支援センターほっこり

いつでも安心して集える場所、ほっとできる居場所です。手話言語等のコミュニケーション保障により、利用者が創作活動、教養学習などを通じて生活に必要な情報等を正しく理解、獲得し、地域において自分の役割や生きがいをもって、安心して豊かに暮らしていけることをめざしています。



鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』

子どものきこえなどを心配されているご家族や関係者等を支援するための相談窓口を設けています。必要に応じて市町村や関係機関と連携してサポートします。

きこえない・きこえにくい人に対する支援事業



相談支援事業

きこえない・きこえにくい人の悩みや困りごとの相談に応じ、社会的自立及び社会参加を促進するために必要な相談支援を行っています。

意思疎通支援事業

(手話通訳者・要約筆者等派遣事業・個人)

きこえない・きこえにくい人の社会的自立及び社会参加に必要なコミュニケーションを円滑に行うため、鳥取県において登録された手話通訳者・要約筆者などを派遣し、きこえない・きこえにくい人のコミュニケーションの支援を行っています。

意思疎通支援事業

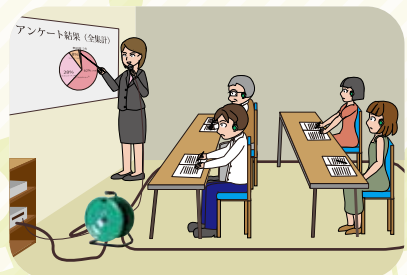
(手話通訳者・要約筆者等派遣事業・団体)

きこえない・きこえにくい人の社会参加を促進するため、鳥取県において登録された手話通訳者・要約筆者などをイベントや会議などへ派遣を行っています。(行政・団体などの開催する講演会・文化行事、会議などが対象)



字幕映像ライブラリー事業

きこえない・きこえにくい人の知識や教養の向上のため、字幕などを挿入したDVDなどの貸出しを行っています。



情報機器貸出事業

きこえない・きこえにくい人の情報収集・提供やコミュニケーションを支援するために、ヒアリンググループなどの情報機器の貸出しを行っています。

生活支援事業

手話言語などのコミュニケーション保障により、集団の中で社会性を養いながら日常の健康管理や生活習慣病予防などを行い、生活の質の向上に繋がるために支援を行っています。



遠隔手話サービス事業

ろう者などが所持するタブレット型端末などのテレビ電話を活用し、手話通訳センターに常駐するオペレーターがその端末の画面を通じて、手話通訳を行っています。

きこえない・きこえにくい人を支援する 人材育成事業



手話奉仕員養成研修事業

きこえない・きこえにくい人の社会的自立及び社会参加を促進するために必要なコミュニケーション支援を担う手話奉仕員の養成を行っています。



ステップアップ研修事業

手話奉仕員養成研修の修了者に対して、手話通訳者養成研修の受講に求められる手話言語技術の習得を目的とした指導などを行っています。



手話通訳者養成研修事業

手話通訳者に必要な手話通訳技術の習得を目的とした指導などを行い、手話通訳者の人材育成を行っています。



手話奉仕員等トレーナー設置事業

手話通訳現場同行、学習会の開催、事前相談などにより、手話通訳現場での悩みの解決方法などを一緒に考えるなど、手話奉仕員などのサポートを行っています。



要約筆記者養成研修事業

要約筆記者に必要な要約筆記技術の習得を目的とした指導などを行い、要約筆記者の人材育成を行っています。



鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

きこえない・きこえにくい人の支援に関わる関係者の資質向上と、きこえない・きこえにくい人への理解を広めるための対人援助研修を行っています。

県民等などに対する啓発普及事業



「とっどりの手話言語の本」製作・発行

かねてから、先輩方の手話言語をなんとか記録に残したいとの想いがあり、とっどりの手話言語の本製作チームが、鳥取県内で使われている手話言語を収録したものの一部を本にし、映像をQRコードやDVDで観ることもできるようになっています。



とっどり手話まつり

県民のろう者への理解と手話言語の普及促進を目的に、手話言語の魅力を県民に広く知っていただくためにとっどり手話まつりを行っています。



ミニ手話講座

手話言語に興味をお持ちの方を対象に、誰でも気楽に参加できる県民向けミニ手話講座を行っています。



筆談セミナー

県民向けに誰でも気楽に参加できる筆談セミナーを開催することにより、手話言語の使えない・使わない、きこえない・きこえにくい人への支援に関する理解啓発を図っています。

青年部

2019年度で創立50周年を迎えた青年部。職場でのコミュニケーションの悩みや時には恋愛相談など、悩みを打ち明け合い、問題解決の手がかりを探しながら、嬉しいことや悩みを仲間と共に分かち合い交流を深めています。「仲間づくり・学習づくり・要求づくり」をモットーとし、全国レベルの行事にも参加しています。



ろうあ青年 夏の交流会

夏季にBBQやボウリングなどアクティブな企画でみんなと協力し合いながら交流を深めることで笑顔たっぷり♪



鳥取県ろうあ青年 の集い



講師を招き、講演を聞きながらろうあ運動の歴史や現在の課題などを学び、青年部活動をさらに活性化させるイベント！意見交換では熱く希望をもって語り合い、最後には自信とやる気がアップ！



ろうあ青年 冬の交流会

ウィンタースポーツや温泉旅行、レクリエーションなど冬季に合わせた内容での企画でみんなと楽しみ、体や心もポカポカ！元気に！



女性部

1970年創立。50年以上の歴史があり、創立時から情報保障の手話言語によって知識を深めるとともに、ろう女性が子どもを産み・育てる権利や、社会的地位の向上の重要性を発信しています。

鳥取県ろうあ女性集会

女性部が創立してから現在にいたるまでの間、手話言語による情報保障を得ています。

集会では講師を招き、ろう女性としてのろうあ運動についてや異文化学習・健康学習などを企画し、ヨガ教室では、手話通訳を介し、正しい情報を得ることで、身体の使い方をわかりやすく意識できる学習会を実施しました。また、旧優生保護法による強制不妊手術問題に関する学習会を行い、旧優生保護法の問題や鳥取県における現状について学びました。毎年、幅広い分野で自らの知識や見識を深めながら、仲間づくりをしています。



異文化学習会やヨガ教室を開催。
仲間づくりもでき気分もリフレッシュ！



教養講座



教養講座での料理教室は、
レパートリーも増えます！

高齢部

講習会、グラウンドゴルフ交流会などを通して、「一人ぼっちをなくす」を合言葉に、ろう高齢部会員相互の親睦を深めることで、ろう高齢者の生活の質の向上に繋がっています。

高齢者の集い



「脳トレ」に皆さん真剣にチャレンジ！ 交通安全学習会など、ニーズに合わせた教室を開催しています。

レクリエーション 青年部・女性部合同行事

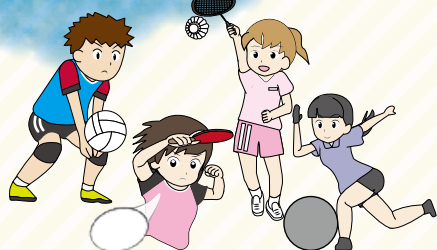


敏腕揃い!ゲートボール・グラウンドゴルフ大会



高齢部・青年部・女性部合同で芋ほり♪焼き芋♪懇談会♪世代間交流を通して手話言語のコミュニケーションの輪が広がります！

スポーツ部



全国ろうあ者体育大会、中国・四国地区ろうあ者体育大会、全国障害者スポーツ大会などに参加しています。また、4年に一度開催されるろう者のための世界大会・デフリンピックの日本代表選手として1981年から鳥取県より選ばれ、活躍しています！

全国ろうあ者体育大会への出場などを通して、ろう者がスポーツに親しみ、相互の信頼・協調の精神を養うとともに競技力の向上に努めています。



デフリンピック壮行会・祝賀会

2つの金メダルを鳥取に持って帰ってきました！



ボウリング部



陸上部



男子バレーボール部



バドミントン部



卓球部

賛助会員募集中！ 当協会活動にご支援・ご協力いただける方を大募集

- 年会費…5,000 円／1 口
- 期 間…当該年の 4 月～翌年度 3 月までの 1 年間
- 特 典…機関紙（とり聴協新聞）の送付及び当協会主催行事など
案内、文書の送付、行事参加費を一般会員扱いとする。

年間購読料
2,200円(送料・税込)



掲載されている QR コードから手話言語動画
をご覧いただけます。

詳しくは、右の QR コード
より配信中です。



とり聴協新聞 購読者募集中！

当協会の活動はもちろん、全国手話通訳問題研究会鳥取支部
や鳥取県手話サークル連絡協議会の活動、鳥取県の手話言語条
例などのさまざまな取り組みを当事者の立場で情報発信してい
ます。

きこえない・きこえにくい人への理解を広めるためにも、
ぜひ友人知人へ購読を呼びかけてください。

LINE お友だち募集中！

～とり聴協の情報を配信！～



@139yefzq

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会が LINE
公式アカウントを作成しました。
LINE の「友だち追加」から、ID 検索するか、
QR コード読み取りで登録してください。

公式アカウント ID: @139yefzq
この機会に、是非ご登録をお願いします！！

※注意：このアカウントは配信限定のため、お問合せ等はできません。

YouTube チャンネル開設！

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会

チャンネル登録
よろしくお願いします。

右の QR コードより
配信中です。



日本聴力障害新聞

（一財）全日本ろうあ連盟の動きや、きこえない・
きこえにくい全国の仲間の情報がいち早く分か
ります。

他の新聞や雑誌には掲載していないきこえない・
きこえにくい人の生活に関する情報や手話言語の情
報が満載。手話言語を学ぶ方やきこえない・きこ
えにくい方とのおしゃべりに必携！

年間購読料(送料・税込)▶

4,300 円

※郵便口座自動引き落とし

4,100 円

※3年間まとめ払い

12,500 円



季刊みみ

日本聴力障害新聞のより詳しい情報が
満載。

内容豊富な特集と楽しいグラビアペー
ジで、きこえない・きこえにくい方々の
いきいきとした表情を伝えます。



◀年間購読料

3,800円(送料・税込)

お申込み・お問い合わせは 公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 東部事務局（鳥取県東部聴覚障がい者センター気付）まで

各圏域に「聴覚障がい者センター」開所



西部



中部



東部

2014年4月1日、念願の「鳥取県聴覚障がい者センター」が県内3圏域に開所しました。

会員の声

私は手話言語と出会ってから、それまでの人生が180度変わりました。私は手話言語と出会うまでは、口話と筆談のみで会話がスムーズに出来なくて、人付き合いが嫌いなほうでした。協会に入り、手話言語を始めてからは意思疎通がスムーズに出来るようになり、コミュニケーションができる喜びを知ったおかげで、暗かった人生が明るくなり、人付き合いもできるようになりました。本当に手話言語と出会えてよかったと心から感じています。



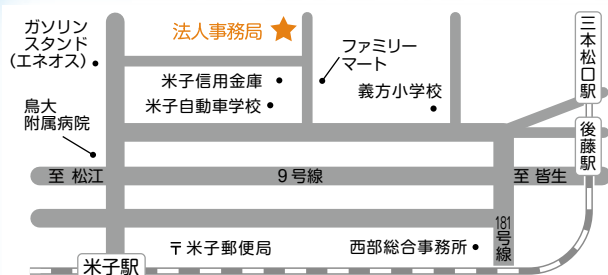
きこえる社会の中で十分なコミュニケーションができないことはストレスがたまるが、手話言語を通してきこえない仲間に出会え、手話言語で会話ができる場があることは、私の生活を楽しませてくれる。協会に入ってから、きこえないからとあきらめていた様々な権利を獲得するろうあ運動、仲間がいるからできたろうあ運動の歴史を知り、社会に存在するきこえないことで受ける不利益を仲間と一緒に解決していけると思う。



私は、中学生のときから少しずつ聞こえなくなり20代後半で失聴して、現在は人工内耳を装用して生活しています。きこえない・きこえにくい仲間に出会うまでは自分に自信が持てず、人と話すことが億劫になり聞こえたフリをしてしまうなど苦しい日々を過ごしていました。協会に入り仲間に出会い、きこえない・きこえにくいことは恥ずかしいことではないと気づき、自分の「聞こえ」と向き合えるようになりました。手話言語もまだまだ得意ではないですが、行事では要約筆記を始めとする文字情報があり、安心して参加することができます。これからも仲間とともに情報格差やきこえない・きこえにくいことで悩むことがない社会に変えていけるよう仲間と共に活動して行きたいです。



法人事務局、各センターの連絡先



鳥取県聴覚障害者協会ホームページ <https://torideaf.jp/>

法人事務局

【受付時間】 8:30 ~ 17:30
【休業日】 土・日・祝祭日・年末年始

〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎六丁目19-48

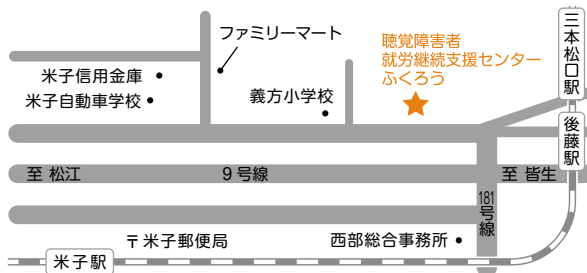
TEL 0859-30-3720

FAX 0859-30-3131

公式
HP



公式
LINE



聴覚障害者就労継続支援センターふくろう

〒683-0844 鳥取県米子市義方町11-39

TEL 0859-30-4756

FAX 0859-30-4759



地域活動支援センターほっこり 鳥取県きこえない・きこえにくい 子どものサポートセンター「きき」

〒680-0853 鳥取市桜谷173-21

地域活動支援センターほっこり 鳥取県きこえない・きこえにくい
子どものサポートセンター「きき」

TEL 0857-50-0175 TEL 0857-50-0170

FAX 0857-50-0176



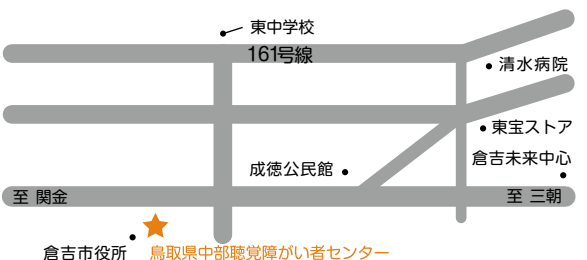
鳥取県東部聴覚障がい者センター

〒680-0845

鳥取県鳥取市富安二丁目104-2 さざんか会館内

TEL 0857-32-6070

FAX 0857-32-6071

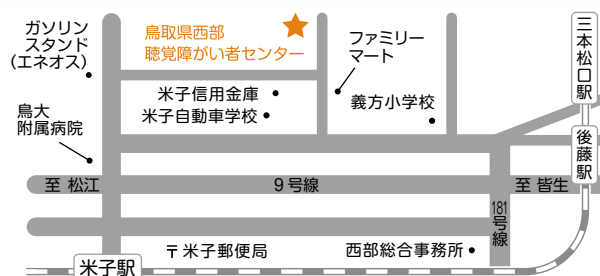


鳥取県中部聴覚障がい者センター

〒682-0822 鳥取県倉吉市葵町724-15

TEL 0858-27-2355

FAX 0858-27-2360



鳥取県西部聴覚障がい者センター

〒683-0845

鳥取県米子市旗ヶ崎六丁目19-48 堀田ビル1階

TEL 0859-30-3659

FAX 0859-30-3660